



ホームラン ニュース

<http://www.funabashi-gakudou-baseball.jp/>

発行: 船橋市野球協会少年学童部

責任者: 理事長 河崎 六郎

編集: 広報部

船橋市春季市民野球大会

習志野サンデーズ18年ぶり優勝 / 二和タイガース初優勝

5月5日、爽やかな五月晴れのなか、「第39回 船橋市春季市民野球大会少年学童の部」決勝戦が船橋市運動公園野球場で行われました。Aリーグは習志野サンデーズが18年ぶり3回目の優勝、Bリーグは二和タイガースが初優勝の栄冠を勝ち取りました。

Aリーグ決勝戦は、習志野サンデーズと海神スパローズの対戦となりました。習志野サンデーズは、2回に6番小島くんがスクイズを決め1点先制、その後も満塁のチャンスに1番門倉くんが走者一掃の3塁打を打ち、この一回一挙4点をあげました。海神スパローズも3回に1点を返し反撃を試みますが、続く4回に習志野サンデーズは4番バッターの岩田くんのレフトオーバーの3塁打などにより3点を追加、その後も追加点を重ねリードを広げます。海神スパローズは6回に6番伊藤くんのセンター前ヒットで1点を返すも反撃はここまで、習志野サンデーズが9対2で、18年ぶり3回目の優勝を飾りました。



習志野サンデーズ Aチーム主将 岩田 雄磨

「僕たちは必勝祈願で絵馬に書いた「全国大会出場」を目標として今年の大会に挑もうとみんなで決めました。僕たちの一番の良いところは、みんな仲良く、試合では自らが声を出しみんなが応えるように盛り上げられるところです。また、僕は一年生の時に習志野サンデーズに入りました。まだ人数もそろわなかったけど二年生から三山代表、内海監督に野球を教えてくださいました。一年生からの努力が今につながって船橋でも優勝することができたと思います。

全国大会に向けての県予選も優勝して絵馬に書いた全国大会に絶対に出場するぞ。

船橋代表として出場した、全日本学童千葉県予選で優勝し、キャプテン念願の全国出場が決定しました。



チーム	1	2	3	4	5	6	7	計
サンデーズ	0	4	0	3	1	1	0	9
スパローズ	0	0	1	0	0	1	0	2

Bリーグ決勝戦は、準決勝で習志野台赤トンボとの試合を6対5と僅差で制した二和タイガースと、昨年の低学年大会優勝チームFTJとの対戦となりました。試合は両チーム共に一歩も譲らず、7回終了時点で0対0と緊張感のある試合展開となりました。延長戦となった9回の表の攻撃で、長い均衡を破り1点を先制した二和タイガースでしたが、FTJも粘りを見せその裏の攻撃で1点を返し、1対1の同点で延長9回を終了しました。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	S1	S2	計
タイガース	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
FTJ	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1

延長10回以降は、1死満塁のサドンデスとなりましたが、ここでも両チームとも好プレーにより得点を許さず、延長11回の2時間近い死闘は終了しました。

試合は大会規定による抽選の結果、二和タイガースがFTJを下し初優勝を果たしましたが、試合終了後、死力をつくして戦った両チームに大きな拍手が送られていました。



二和タイガース Bチーム主将 石黒 慎之助

「僕達が優勝できたのは、お父さん、お母さん、チームのみんなが応援してくれた事。そして監督、コーチが厳しい指導をしてくれて、僕達も一生懸命頑張ったからだと思います。決勝戦が終わってグラウンドの外に出たら、他のチームの人達が『おめでとう』と言ってくれたのが、とてもうれしかったです。

優勝した事はうれしいけれど、気持ちを切りかえて、次の大会もいい成績が残せるように頑張っていきます。」



千葉・船橋女子選抜「千葉ドリームガールズ」優勝 千葉県少年野球女子大会

千葉県少年野球女子大会が、5月24日、31日の2日間の日程で開催されました。船橋市から選抜された8名の選手を加えた、千葉・船橋選抜「千葉ドリームガールズ」は、その力を発揮して優勝の栄冠に輝きました。

船橋市から選抜された選手

氏名	所属チーム	氏名	所属チーム	氏名	所属チーム
小波津 笑花	藤上ディアーズ	関口 望	二和タイガース	堤 萌香	若松ヤンガース
駒崎 亜希子	高郷スターズ	菌部 富貴	緑台イーグルパワーズ	西尾 友里	二和タイガース
島本 真歩	前原イトマン	澤野 あおい	若松ヤンガース		



船橋警察署長杯 / 船橋東警察署長杯

梅雨の時期と重なるこの大会は、大会日程の調整に苦労する場面が見られますが、今年度は、天候にも恵まれて大きな日程変更もなく、6月7日に「船橋警察署長杯」決勝、6月14日に「船橋東警察署長杯」決勝の日を迎えました。

6月7日に行われた、船橋警察署長杯Bリーグ決勝戦は、西船ウイングスが夏見台アタックスに5対3で勝利し優勝しました。

続いて行われた、Aリーグ決勝戦は、春季大会準優勝の海神スパローズと昨年の新人大会優勝のFTJとの対戦になりました。両チーム無得点でむかえた最終回にタイムリーヒットで決勝点となる2塁ランナーを迎え入れた海神スパローズが、1対0でFTJを下して優勝の栄冠を手に入れました。



船橋東警察署長杯は、6月14日に春季大会ベスト4の習志野台ワンパクスと、4年ぶりの優勝を目指す西習志野グリーンファイターとの間で決勝戦が行われました。2回に2点を先制したワンパクスに対して、グリーンファイターも必至の反撃を試みますが、ワンパクスのエース杉野君の好投に阻まれ、得点を奪えず、3対0でワンパクスが勝ち東警察署長杯を手に入れました。



学童部所属チーム紹介 西高根ラッキーズ

昭和55年創立の船橋市でも伝統のある軟式少年野球チーム、西高根ラッキーズが学童部に復帰しました。



西高根ラッキーズ 八須達夫

ラッキーズは、2年ぶりに学童野球に出られるようになりました。去年は、先輩たちの多くが他のチームに行ってしまう、チームに残ったのは、先輩2人と3年生3人だけでした。それでも、ラッキーズで野球がやりたくて、本当に頑張って友達を集めて、今年は4年生以下12人の仲間となりました。まだまだ弱いチームですが、仲間を大切に頑張ります。

訃報

船橋市野球協会少年学童部
副理事長 門脇 四郎 儀
病気療養中の処5月10日永眠致しました。
ここに生前のご厚誼に深謝申し上げ謹んでご通知申し上げます。
なお葬儀並びに告別式は近親者にて相済ませました。

～ 編集後記 ～

沖縄地方では梅雨明けが発表されました。6月28日には夏季大会開幕と、学童部にも暑い夏がやってきます。6年生は最後のシーズン、悔いは残さず、素敵な思いでが残るように精一杯頑張ってください。(広報部)

大会成績

春季大会(Aリーグ)

優勝 習志野サンデーズ
準優勝 海神スパローズ
第三位 習志野台ワンパクス
前原エイトマン

春季大会(Bリーグ)

優勝 二和タイガース
準優勝 FTJ
第三位 習志野台赤トンボ
海神スパローズ

船橋東警察署長杯

優勝 習志野台ワンパクス
準優勝 西習志野グリーンファイター
第三位 前原エイトマン
葉台リトルスター

船橋警察署長杯(Aリーグ)

優勝 海神スパローズ
準優勝 FTJ
第三位 藤上ディアーズ
西海ドラゴンズ

船橋警察署長杯(Bリーグ)

優勝 西船ウイングス
準優勝 夏見台アタックス
第三位 FTJ
西海ドラゴンズ

東葛親善少年野球春季大会

第三位 習志野サンデーズ
海神スパローズ

千葉県少年野球女子大会

優勝 千葉ドリームガールズ
(千葉・船橋女子選抜)

全日本学童(高円宮杯)千葉県予選

優勝 習志野サンデーズ

お詫びと訂正

2015年4月7日に発行いたしました「ホームランニュース第22号」におきまして誤りがありました。

正しくは以下の通りです。

- ・ドコモ少年野球教室の記事内
(誤) 依田 剛さん
(正) 与田 剛さん
- ・船橋市認定審判講習会の記事内
(誤) 野球規定
(正) 野球規則
- ・少年学童部所属チーム紹介の記事内
(誤) ノアレイアーズ 内入 島愛花
(正) ノアレイアーズ 内入 嶋 愛花

読者の皆さまならびに関係各位にご迷惑をお掛けしましたこととお詫びするとともに、ここに訂正させていただきます。